



ゆり組だより 10月号

平成29年10月20日 こひつ保育園

担当: 熊澤

秋晴れのすがすがしい日が続くようになりました。
先日は、お忙しい中、運動会にご参加いただきありがとうございました。
練習を始めた頃は、「難しいなー。」「えっと... どうだったかな。」などと不安な様子も見られましたが、友だちと協力したり励まし合ったりしながら、少しずつ自信が付き本番では、笑顔で元々張る姿を見せてくれました。心に残る運動会となりました。たくさんの方の応援、ありがとうございました。

さて、最近時間の使い方を工夫するように働き掛けており、活動の合間の時間を利用して、しりとり遊びをしています。保育者が「〇〇ちゃん」と名前を呼び「りんご」「〇〇くん」と呼び「ごま」といったように、全員で繋げるようにしています。時々「ズッキーニ」と珍しいことばが出てくると、「何それ。」「野菜だよ。」などと新しい発見もあるようです。他にも、「膝を指差しセサ」と10回言ったら肘を差し「こは？」と尋ねると「膝」とつられてしまうことば遊びも行なっています。子ども達も、この時間が楽しみで今までよりも活動などの支度が速くなりました。

引き続きクラスで繋げるような遊びを交えながら集団で過ごすための、約束事も学べるようにしていきたいと思っております。

